

ドーナツオン・ドーナツ 24

DOUGHNUTS ON DOUGHNUTS EXCITED

対象年齢：4才以上

取扱説明書

※製品と写真・イラストは一部異なる場合があります。

プレイ人数：1人～6人

この度は弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用前に、この説明書を必ずお読みください。読み終わった後は保管しておいてください。



警告(けいこく)

保護者の方へ 必ずお読み下さい。

- 小部品があります。誤飲、窒息などの危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ドーナツは食べ物ではありません。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。

注意(ちゅうい)

- 付属のトングはゲーム専用です。食品など、他の用途には使用しないでください。
- 透明袋は梱包材材ですので、開封後はすぐに捨ててください。透明袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 遊んだ後は床などに放置せず、3才未満のお子様の手の届かないところに保管してください。

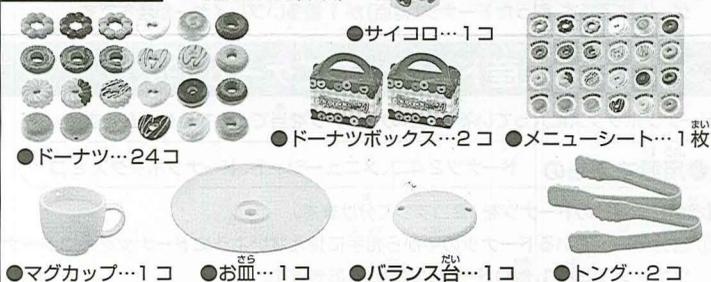
〈使用上の注意〉

- 破損、故障、変形などの原因になりますのでドーナツ、トング、お皿、バランス台、サイコロには無理な力を加えないでください。
- 傾斜の無い平らな所に置いて遊んでください。
- 高温・多湿の場所や直射日光の当たる場所での使用や保管は行わないでください。

セット内容

● 取扱説明書(本紙)

この製品は食べられません



ゲームを始める前に

● お皿の組み立て方



● ドーナツボックスの組み立て方



● トングの使い方

ドーナツが傾かないようにトングを軽く握ります。



トングを落とさない程度に力をぬくと、無理なく置くことができます。



● ドーナツの種類とサイコロの意味

1	2	3	4	5	6
リング	ホイップ	クラウン	クルーラー	ゴールドテスト	ハート
ジュガーシロップ	カスタードホイップ	クラウンリング	シュガークルーラー	ゴールドテスト	チョコクリームハート
ダブルチョコ	ストロベリークリーム	チョコクラウン	チョコクルーラー	ストロベリーテスト	チョコクリームハート
クリームサンド	カスタードクリームサンド	ハニークラウン	チョコクルーラー	ストロベリーテスト	チョコクリームハート
クリームサンド	クリームサンド抹茶	チョコクラウン	ストロベリークルーラー	チョコテスト	ホワイトチョコハート

ゲーム1 ドーナツ・オン・ドーナツゲーム(2~6人)

ドーナツをマグカップの上に順番のせていくゲームです。ドーナツを1コ積むと1ポイント得点が入ります。得点が多いプレイヤーが勝ちです。

● 用意するもの

ドーナツ24コ、トング、お皿+バランス台1セット、マグカップ、メニューシート

【準備】ドーナツをメニューシートに並べ、バランス台がセットされたお皿にマグカップをのせ、ジャンケンなどで1番決めて、時計回りでゲームを進めます。



- ① 順番がきたプレイヤーは、メニューシートの上の好きなドーナツをマグカップの上にトングで積みみます。ドーナツを積むことができたら1ポイント得点が入ります。落とさずに積めたら次のプレイヤーの順番になります。
- ② ドーナツを積んでいるときにドーナツを倒してしまったら、そのプレイヤーは負けとなります。ドーナツを全てメニューシートに戻し、負けたプレイヤー以外でゲームを再開します。
- ③ プレイヤーが最後の1人になった時点で終了です。また、24コ全てのドーナツを最後まで積むことができた場合でも、そこでゲームは終了します。そこまでの1番得点を取ったプレイヤーが勝ちです。

※ ゲーム中は、遊んでいるテーブルや床などを、叩いたり揺らしてはいけません。



ゲーム2 バランスドーナツゲーム(2~6人)

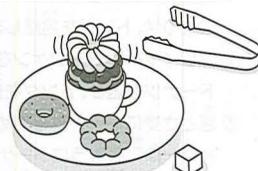
サイコロを振って、出た目と同じ形のドーナツをお皿またはマグカップの上に積み上げていくゲームです。

● 用意するもの

ドーナツ24コ、トング、お皿+バランス台1セット、マグカップ、サイコロ、メニューシート

【準備】ゲーム1の【準備】と同じように準備します。

- ① 順番がきたプレイヤーはサイコロを振って、出た目と同じ形のドーナツをトングを使ってお皿またはマグカップの上に積みみます。お皿の上は1点、マグカップの上は2点となります。倒さずに積むことができたならポイント獲得、次のプレイヤーの順番になります。
 - ② すべてのドーナツが、お皿またはマグカップの上に積み終わったら、お皿の上のドーナツをマグカップの上へ積んでいきます。お皿からマグカップへドーナツを移した場合にも2点獲得となります。
- ※ (1リング、クリームサンド)の目が出た場合は、リングとクリームサンドから好きなものを2コ選んで積みみます(高得点のチャンスです)
- ※ サイコロで出た目と同じ形のドーナツが無い場合は「品切れ」となり、ドーナツを積むことができません。次のプレイヤーに順番が移ります。
- ③ 積み上げたドーナツが倒れてしまふか、すべてのドーナツをマグカップの上に積んだらゲーム終了です。倒してしまったプレイヤーは得点が0ポイントになり、もっとも得点を多く持っているプレイヤーが勝ちです。



ゲーム3 ドーナツタワーゲーム(2~6人)

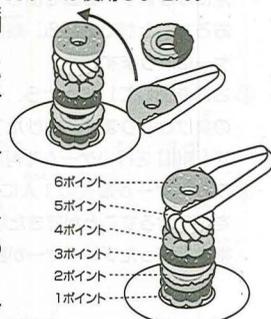
サイコロを振り、出た目と同じ形のドーナツをお皿の上にタワー状に積み上げていくゲームです。積めた数だけ自分に得点が入ります。

● 用意するもの

ドーナツ24コ、トング、お皿+バランス台1セット、サイコロ、メニューシート

【準備】ゲーム1の【準備】と同じように準備します。マグカップは使用しません。

- ① 最初のプレイヤーはサイコロを振って、出た目と同じ形のドーナツをトングを使ってお皿に積みみます。倒さずに積むことができたなら1ポイント得点が入り、次のプレイヤーの順番になります。
 - ② 次のプレイヤーも同じようにサイコロを振ってドーナツを積んでいきます。既に1コ積んであるので、このときにドーナツを積むことができたなら2ポイント獲得します。このように積んだドーナツの数がそのまま得点になります。
- ※ (1リング、クリームサンド)の目が出た場合は、リングとクリームサンドの中から好きなものを2コ選んで積みみます(高得点のチャンスです)
- ※ サイコロで出た目と同じ形のドーナツが無い場合は「品切れ」となり、ドーナツを積むことができません。次のプレイヤーに順番が移ります。
- ③ 積み上げたドーナツが倒れてしまふか、すべてのドーナツを積んだらゲーム終了です。倒してしまったプレイヤーは得点が0ポイントになり、もっとも得点を多く持っているプレイヤーが勝ちです。



ゲーム4 24段積みドーナツに挑戦ゲーム(1人)

1人でドーナツが倒れるまで積んでいき、誰よりも多くのドーナツを積むのを競うゲームです。積むことのできたドーナツの個数がそのまま得点となります。

- 用意するもの ドーナツ24コ、トング、お皿+バランス台1セット、マグカップ、メニューシート

- 【準備】ゲーム1の【準備】と同じように準備します。
- 1番のプレイヤーは、メニューシートの上の好きなドーナツを選び、トングを使ってマグカップに1コずつ積んでいきます。
 - 途中でドーナツが倒れたら、そこまで積むことのできたドーナツの個数が得点になります。
※例えば6コ積んだ状態で7コ目を積もうとして、倒れてしまったら得点は6点になります。
※1度も倒れず、24コ全てのドーナツを積むことができれば、24点になります。
 - 得点が決まったら次のプレイヤーに順番が移り、同じようにゲームを行います。
 - 全てのプレイヤーが1回ずつゲームを終えたらゲーム終了です。得点が高かったプレイヤーが勝ちです。最高得点の人が2人以上いるときは、そのプレイヤー達だけでも1度最初からゲームを行って勝者を決めます。



ゲーム5 みんなでジャンケンドーナツ(2~6人)

ジャンケンをして負けたプレイヤーがドーナツを積んでいきます。倒してしまったプレイヤーは負けとなります。最後まで倒さずに残ったプレイヤーが勝ちです。

- 用意するもの ドーナツ24コ、トング、お皿+バランス台1セット、マグカップ、メニューシート

- 【準備】ドーナツをメニューシートに並べ、バランス台がセットされたお皿にマグカップをのせ、トングを用意します。
- プレイヤーはジャンケンを行い、負けたプレイヤーはメニューシートの上の好きなドーナツを選び、トングを使ってマグカップの上に1コ積みまます。
 - 落とさずにドーナツを積めたら、ジャンケンを行い、また、ジャンケンで負けたプレイヤーは同じようにドーナツを積みまます。
 - ドーナツが倒れたら、全てのドーナツをメニューシートに戻し、負けたプレイヤー以外のプレイヤーで、ゲームを再開します。
 - 最後まで、ドーナツを倒さなかったプレイヤーが勝ちです。
 - 24コ最後まで積むことが出来たら、24コ目を積んだプレイヤーが勝ちです。

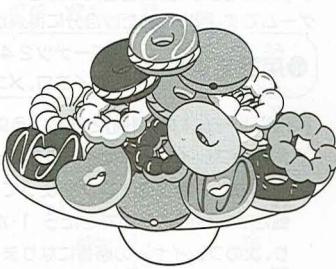
ゲーム6 山盛りドーナツゲーム(2~6人)

お皿に盛ったドーナツを順番に取っていきます。最後まで崩さなかったプレイヤーが勝ちです。

- 用意するもの ドーナツ24コ、トング、お皿+バランス台1セット、マグカップ

【準備】ドーナツを全てお皿の上にのせます。のせたお皿を図のようにマグカップの上にのせます。ジャンケンなどで1番を決めて、時計回りでゲームを進めます。

- 順番がきたプレイヤーは、お皿の上のドーナツをトングで取って、お皿の上からおろします。その時、複数取って、おろしてもかまいません。おろしたドーナツの数が得点になります。お皿を倒さずにドーナツをおろすことができたなら、順番が次のプレイヤーに移ります。
- お皿を倒してしまったら、そのプレイヤーの負けとなります。負けたプレイヤー以外で【準備】を行いゲームを再開します。
- プレイヤーが最後の1人になった時点で終了です。また、24コ全てのドーナツを全ておろすことができた場合でも、そこでゲームは終了します。そこで1番得点を取ったプレイヤーが勝ちです。

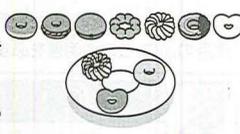


ゲーム7 ドーナツスピードフィニッシュ!(2人)

7種類のドーナツを早くひっくり返して真ん中のドーナツを素早く取るゲーム。ひっくり返すスピードとテクニックを活かして対戦!

- 用意するもの ドーナツ17コ、トング2コ、お皿+バランス台1セット

- 【準備】7種類のドーナツ(リング、クリームサンド、ホイップ、クラウン、クルーラー、オールドテイスト、ハート)をふたりにわけて7コずつ自分の前に並べます。真ん中には残りのドーナツから3コをお皿の上に置きます。
- 「よいスタート!」の合図で自分の前のドーナツを1番端から順番にトングでひっくり返していきます。
 - 全部ひっくり返したら今度は真ん中のドーナツからどれかひとつを先に取ったプレイヤーが勝ちです。
 - これを3回行い、真ん中のドーナツを先に2コ取った方が勝ちです。

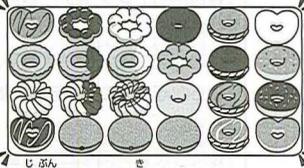


ゲーム8 ドーナツお買いものゲーム(2~4人)

メニューシート上のドーナツを集めていくゲームです。1番多くのドーナツを手に入れたプレイヤーが勝ちです。

- 用意するもの ドーナツ24コ、サイコロ、メニューシート

【準備】24コ全てのドーナツをメニューシートに並べます。メニューシートの4スミはハートのドーナツを置きます。それ以外のドーナツはどこでも構いません。4スミがスタート場所になり、その位置にあるドーナツが自分のコマになります。プレイヤーはそれぞれ自分のコマを決めます。ジャンケンなどで1番を決めて、時計回りでゲームを進めます。



- 順番がきたプレイヤーはサイコロを振ります。出た目の数だけ、自分のコマのドーナツを上下左右に動かします。1回の移動中に、1度通ったマスは進めません。また、他のプレイヤーのコマは飛び越すことはできません。移動した先にドーナツがあればそれをもらうことができます。移動した先にドーナツがなければもらうことはできません。取ったドーナツは1ポイントの得点になります。
- 順番にプレイをして、メニュー上にコマ以外のすべてのドーナツがなくなると、ゲーム終了です。取ったドーナツ(得点)が1番多いプレイヤーが勝ちです。

ゲーム9 お土産ドーナツあてゲーム(2人)

ドーナツボックスに入っているお互いのドーナツを当てっこするゲームです。

- 用意するもの ドーナツ24コ、メニューシート、ドーナツボックス2コ

【準備】24コのドーナツを12コずつに分けます。

- 自分の持っているドーナツの中から相手に見えないようにドーナツを3コドーナツボックスに入れ、他のドーナツは隠しておきます。
- ジャンケンなどで順番を決めます。ジャンケンに勝ったプレイヤーは1コドーナツをメニューシートから指定します。負けたプレイヤーは指定されたドーナツをドーナツボックスに入れていたら、それを取り出して相手に渡します(指定されたドーナツ以外は相手に見えないようにしてください)。ドーナツボックスに入っていない場合は外れます。
- 交互にメニューシートからドーナツを指定していき、先に相手のドーナツボックスの中のドーナツを全部もらえたプレイヤーが勝ちです。

ゲーム10 お土産ドーナツあてゲーム 上級編(2人)

ドーナツボックスに入っているお互いのドーナツを当てっこするゲームです。

- 用意するもの ドーナツ24コ、メニューシート、ドーナツボックス2コ

【準備】24コのドーナツを12コずつに分けます。

- 自分の持っているドーナツの中から相手に見えないようにドーナツを3コドーナツボックスに入れ、他のドーナツは隠しておきます。
- ジャンケンなどで順番を決めます。ジャンケンに勝ったプレイヤーはメニューシートから3コドーナツを指定します。負けたプレイヤーは、何コ当たったかを返答します(箱の中のドーナツは当たっても外れても取りださずにそのままにします)
- 交互にメニューシートからドーナツを指定していき、先に相手のドーナツボックスの中のドーナツを3コあてたプレイヤーが勝ちです。